

沖縄戦の記憶継承と平和な未来のために

『沖縄県史ビジュアル版14 沖縄戦』刊行記念シンポジウム

沖縄戦から80年。『沖縄県史 ビジュアル版14 沖縄戦』の普及と活用をふまえ、沖縄戦の記憶の継承について考えるシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、沖縄戦研究・平和教育の最前線で活躍する方々のトークセッション、中学生による平和劇を通して、沖縄戦の記憶継承の「今」と、未来への展望について考えます。

※本シンポジウムは、令和7年度 沖縄戦後80年博物館特別展「戦災文化財 一失われた沖縄の文化財と取り戻した軌跡」(主催:沖縄県立博物館・美術館、会期:11月30日(日)まで)の関連企画です。

第1部 基調講演

『沖縄県史 ビジュアル版14 沖縄戦』刊行の意義

林 博史 (関東学院大学名誉教授、『沖縄県史 ビジュアル版14 沖縄戦』監修・編集協力者)

第2部 報告・トークセッション「沖縄戦の記憶継承と平和な未来のために」

報告

連携と協働で深まる平和学習ービジュアル版活用のヒントにー

山城 彰子 (琉球大学国際地域創造学部講師)

恩納村史戦争編の活用と平和学習

瀬戸 隆博 (恩納村史編さん係)

平和学習の実践例

平和劇「HIMEYURI 伊原第3外科壕の奇蹟」

又吉 弦貴 (那覇市立安岡中学校教諭) 演劇: 那覇市立 安岡中学校演劇団

上田 悠生/島袋 こゆき/鈴木 あおば/波多江 柑奈/呉屋 あいみ
玉城 由奈/眞榮城 稀允/高良 健匠/山城 武琉

トークセッション

コーディネーター: 宮城 晴美 (沖縄女性史家・新沖縄県史編集委員会 会長)

パネリスト: 林 博史、山城 彰子、瀬戸 隆博、又吉 弦貴



林 博史



山城 彰子



瀬戸 隆博



又吉 弦貴



宮城 晴美

2025年

12/6

13:30~16:30 (13:00開場)
沖縄県立博物館・美術館 3階講堂
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

土

入場
無料

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
※座席に限りがありますので、ご入場いただけない場合もございます。

主催: 沖縄県教育委員会 共催: 沖縄県立博物館・美術館

受付 当日先着 (定員200名)

お問合せ 沖縄県教育庁文化財課史料編集班

キーワード #沖縄戦 #戦後80年 #沖縄県史 #平和教育

電話: 098-888-3939

沖縄戦前夜、戦中、戦後、そして現在に至るまで、沖縄戦に関わる沖縄のこれまでの歩みを知り、これからを考える1冊(全5章56テーマ/A4判/オールカラー/128ページ/頒布価格2,000円)。おきみゅーミュージアムショップ「ゆいむい」ほか、県内一部書店にて取扱中。沖縄県電子申請を使ってホームページからも購入できます。

沖縄県史 Q で検索かQRコードでアクセス▶▶▶▶



沖縄県史ビジュアル版14
沖縄戦

